

2022年5月18日

阪神電気鉄道株式会社  
アイテック阪急阪神株式会社

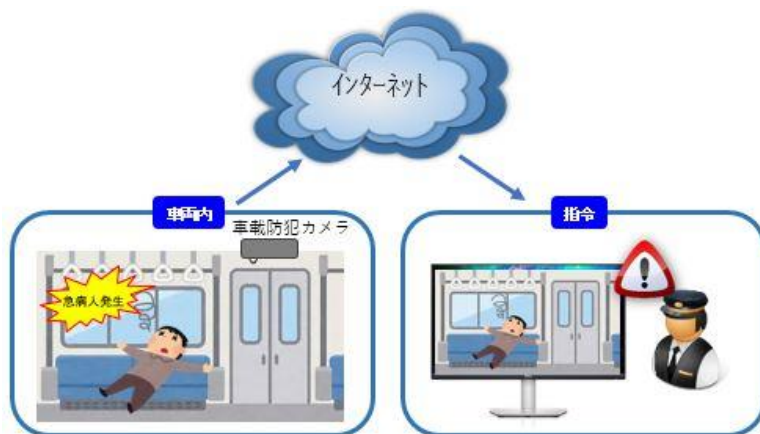
## 営業列車内における防犯カメラの設置試験の実施について

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：秦雅夫）とアイテック阪急阪神株式会社（本社：大阪市福島区、社長：水本好信）は、列車内のセキュリティ向上と犯罪の抑制を目的として、営業列車内に防犯カメラを設置する試験を実施します。本試験では、アイテック阪急阪神開発の防犯カメラを用い、走行中の営業列車内において、映像録画、音声録音を行い、遠隔からのリアルタイム確認を運転指令室などで行います。

阪神電車では、本試験を通じて得られる知見をもとに、列車内のセキュリティレベルの更なる向上と、お客さまに安心いただける車内環境の整備及び充実した顧客サービスの提供を目指してまいります。



防犯カメラ設置イメージ



リアルタイム確認イメージ

【営業列車内における防犯カメラ設置試験の概要】

試験実施時期	2022年5月24日～8月31日（予定）
運行区間	大阪梅田駅～新開地駅間
対象車両	普通車（4両編成）1列車（車両番号 5517-5617-5618-5518）
カメラ設置場所 撮影範囲	列車出入口上部に設置し、列車内を撮影 （設置場所近くにお客さまへお知らせするステッカーを貼付）
個人情報（記録映像・音声）の 保存期間	1週間程度で自動的に削除
個人情報の取得主体 （試験の実施主体）	阪神電気鉄道株式会社
個人情報の 第三者提供の有無	無し（警察等捜査関係者から要請があった場合を除く。）
設置試験及び個人情報に関する 問合せ先	阪神電気鉄道株式会社 運輸部営業課 （平日 8:45～17:45）TEL：06-6457-2258
試験内容 （個人情報の利用目的）	防犯カメラの映像の録画状況の確認、遠隔からの列車内映像の確認を行います。また、AIによって映像を解析することで、列車内の混雑度判定を実施し、その精度を検証します。

※一部の業務はアイテック阪急阪神株式会社に委託します。

■今後の目標・展望

本試験により、営業列車内における防犯カメラの実用性の評価を行い、列車内のセキュリティレベル向上のために検討を進めると共に、お客さまに安心していただけるよう列車内の防犯カメラの設置を今後進めていく予定です。

また、カメラに搭載されるAI画像解析を積極的に活用することで、安心な車内環境の整備に加え、お客さまの利便性向上につながるサービスの提供に取り組んでまいります。

以 上